

博士学位論文審査公開発表会

日 時：平成25年2月12日(火) 14:00～

場 所：新研究棟2階 大会議室

発表者：園田 順子

タイトル：J. ローゼンミュラー (ca. 1617-1684) の
声楽作品研究 —その個人様式と越境性—

概 要：17世紀に北・中部ドイツとヴェネツィアで活躍したドイツ人音楽家ヨハン・ローゼンミュラー。彼の音楽の独自性とは、宗教対立が激化した時代にドイツ・プロテスタント地域出身の音楽家でありながらも相対する文化圏であるイタリア・カトリック地域で長らく作品を創作したことにある。その20年以上にも渡るヴェネツィア滞在にも拘らず、彼の作品は従来の研究において、一面的にドイツ・プロテスタント地域の歴史的背景の中でのみ位置づけられてきた。本研究では、ドイツ・プロテスタント及びカトリック地域の音楽の両方面からローゼンミュラーの声楽作品を考察する。それによって、一つの国や宗教という枠組みの中には固定することのできない彼の作品の個性とその歴史的意義を明らかにすることが狙いである。この考察を通して、ローゼンミュラーの音楽における越境性が照らし出されるのと同時に、二分化された両文化圏における音楽の流動性が浮き彫りになる。